

オンデマンド研修

令和4年度研修

PC橋の維持管理

共催 一般財団法人 全国建設研修センター
一般社団法人 プレストレスト・コンクリート建設業協会
後援 国土交通省
全国知事会・全国市長会・全国町村会

PC橋は、プレストレス力の活用により、強靱で耐久性に優れた構造的長を有しています。中小支間の標準的な架設から長支間の片持ち架設工法まで現地に適応した施工法に富み、今日では、全国で十数万橋のPC橋が供用されています。

しかしながら、他方では今後急速に老朽化する橋梁の機能不全や落橋の懸念があるなど、その対策工法の開発や保全補修技術の確立が強く求められています。

本研修は、早期の対策を講じる予防保全に重点を置き、最新の保全補修技術、点検時における着目点、これまでに実施された補修事例などを紹介し、PC橋の点検・調査、診断から補修・補強、補修工事の積算に至るまでの保全補修に関する必要な知識を実務者が修得できるような内容となっております。

新型コロナウイルス感染症の感染防止の上からも、WEB配信によるオンデマンド研修として企画いたしました。皆様のご参加をお待ちしております。



上部工の補修工事



床版の補修工事

【受講された方々の声】

- ・PC維持管理にかかわる一連の流れを把握できました。基本から説明があったので、理解しやすかったです。
- ・PCについて様々な専門的なことを学ぶことができました。
- ・今後も引き続きWebで配信していただきたいです。また、聞き逃した場合に戻ることも非常に助かります。

【配信期間】 令和4年 11月24日(木)～12月7日(水) 14日間

上記期間中、いつでも閲覧可能です。(講義時間数 17時間)

当センターホームページよりお申込みください。 <https://www.jctc.jp/>

【メール配信】 メール配信サービス「建設研修のお知らせ」は、あらかじめご登録いただいた方に、募集中のコースなどの情報を随時お知らせするサービスです。

なお、この場合は、すべての研修について配信されます。

ご希望の方は、下記URLまたはQRコードよりお申し込みください。

<https://www.jctc.jp/training/mail-service>



※研修会費の助成制度がある県(政令市を除いた市町村職員の受講が対象となります)

青森・岩手・栃木・群馬・新潟・富山・山梨・奈良・和歌山・岡山・山口・徳島・高知の13県。
詳細は、各縣市町村振興協会・こうち人づくり広域連合にお問い合わせください。

令和4年度研修「PC橋の維持管理」実施要領

1. 目的 PC 橋の補修・補強工法、積算、点検や非破壊検査まで、PC 橋の維持管理に関する専門的・実践的技術を修得する。
2. 対象者 橋梁の計画・設計・工事・維持管理等に携わる者
3. 配信期間 令和4年11月24日(木)～12月7日(水)14日間
※WEB配信によるオンデマンド研修です。
研修動画の閲覧には、パソコン及びインターネット環境が必要です。
上記期間中は、いつでも閲覧可能です。

4. 教科目、講師 (次頁参照)

5. 申込先及び問い合わせ先

一般財団法人 全国建設研修センター 研修局 研修担当：風間、浦上
※ 申込みは当センターホームページからのインターネット申込みのみとなります。
ホームページアドレス <https://www.jctc.jp/>
TEL:042-324-5315

6. 研修会費及び納入先

- (1) 研修会費 69,000円(1人当たり・消費税含)
- (2) 研修会費納入先
三菱UFJ銀行 新宿支店 普通預金 No.0000316
サイ) ゼンコクケンセツケンシュウセンター
一般財団法人 全国建設研修センター

申込受付後に「受講通知書」と「請求書」をお送りします。到着後、研修開始前までにお振込みください。
振込手数料はご負担ください。
なお、お振込みの際には「振込依頼人名」等の頭に受講通知書等に記載されている「申込番号」をご入力ください。

7. 申込締切日 令和4年11月10日(木)

8. オンデマンド研修に関してのご案内

(1) 動作環境

- ・インターネットを閲覧できる環境(通信料は各自負担となります)
- ・推奨OS: Windows 8.1以降, Mac OSX 10.11以降
- ・推奨ブラウザソフト: Google Chrome, Microsoft Edge(バージョンは、すべて最新版)
- ・上記環境に該当しても、セキュリティ環境によっては閲覧できない場合があります。
※当センターホームページの申込画面にある確認用動画で閲覧可能か、お申込前にご確認ください。

(2) 注意事項

- ・お申込みに当たっては、「WEB研修規約」の内容を確認し、同意の上お申込みください。
- ・動画を録画・キャプチャーすることやSNS等へのアップは禁止します。
- ・サービス利用に当たってのサポートは致しかねます。
- ・閲覧できる期間は14日間となります。
- ・申込者のみ閲覧可能とし、視聴ID等の譲渡を禁止します。
- ・受講される人数分をお申込みください。

(3) その他

- ・申込締切日以降、受講に必要な「ID/パスワード」を送信いたします。
また、申込時に登録された住所へ「研修テキスト」を送付します。
- ・研修開始の3日前(土日祝日は除く)までに「ID/パスワード」「研修テキスト」が未着の場合はご連絡ください。
- ・「ID/パスワード」通知後にキャンセルはできません。

9. 修了証書の発行

- ・ID/パスワード送信時に、「学習報告書」を添付いたします。「学習報告書」に必要事項を記入の上、返信してください。確認後、修了証書をお送りいたします。

令和4年度研修 「PC橋の維持管理」オンデマンド 時間割

時 間	教 科 目	講 義 内 容	講 師
4分 ☆	研修を受講する前に		(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会 保全補修委員会 保全補修部会会長 三井住友建設株式会社 土木本部土木技術部部长 リニューアル技術グループ長 安藤 直文
150分 ☆	PC構造の概要 PC橋の維持保全の基本(1)	<ul style="list-style-type: none"> ・PC橋の歴史から近年の動向まで ・PC橋の維持管理の概要(1) 	
150分 ☆	PC橋の維持保全の基本(2)	<ul style="list-style-type: none"> ・PC橋の維持管理の概要(2) ・PC技術の変遷 	(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会 保全補修委員会 保全補修部会委員 オリエンタル白石株式会社 技術本部 技術部長 井牟 俊也
90分 ☆☆	PC橋の補修・補強工事の積算	<ul style="list-style-type: none"> ・PC橋の補修・補強工事の積算の基礎知識 ・精算時の留意点の概説 	(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会 総務委員会 積算調査部会会長 株式会社ピーエス三菱 東京土木支店土木工務部 部長補佐 荒川 直樹
120分 ☆	橋梁点検の基礎	<ul style="list-style-type: none"> ・橋梁の点検と、橋梁の劣化・変状の原因等の解説 	(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会 保全補修委員会 保全補修部会委員 ドービー建設工業株式会社 技術部北海道グループ 課長 高橋 宏明
90分 ☆	橋梁点検のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・橋梁点検におけるポイントと目視点検における性能診断、非破壊検査の概説 	(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会 保全補修委員会 保全補修部会委員 ドービー建設工業株式会社 技術部北海道グループ 課長 高橋 宏明
90分 ☆	非破壊による点検検査	<ul style="list-style-type: none"> ・電磁波レーダー法・電磁波誘導法等による機器を使用した非破壊検査を説明 	株式会社 計測技術サービス 代表取締役 社長 清 良平 営業部 課長 前田 悠吾
120分 ☆	PC橋の診断から補修・補強	<ul style="list-style-type: none"> ・PC橋の維持保全の考え方 ・コンクリート構造物の補修・補強 	(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会 保全補修委員会 保全補修部会委員 日本高圧コンクリート株式会社 PC事業部東京支社技術部 部長 小野塚 豊昭
180分 ☆	PC橋の補修・補強工法と事例	<ul style="list-style-type: none"> ①断面修復工法 ②外ケーブル工法 ③グラウト再注入工法 ④特殊事例 	(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会 保全補修委員会 保全補修部会委員 株式会社ピーエス三菱 技術本部技術部 担当部長 白水 祐一

研修期間(オンデマンド配信期間)令和4年11月24日(木)～12月7日(水)

※講義時間数は、変更することがあります。

☆の講義は、令和3年に収録されたものです。
☆☆の講義は、令和4年に収録されたものです。